

立派な技術センターができました。



正面玄関 ロゴマークも付けました



ペトラビの工場です。ここは軍事施設の扱いです。



手製の車の展示場です



プラスチックの部品には、スイッチを押すと樹脂に応じてさまざまな色のランプがつくようになっています。



わたしの仕事部屋ですが……。



私設の図書室を作りました。



ぐるツと、紅海を映しました。午前中に浜に行ったら、ちょうど引き潮で、このあたりはいつもは海の底ですが、サンゴ礁の浅瀬が沖合200m位まであります。海の向こうはエジプトです。



このプライベートビーチを「ヤマセンビーチ」と名付けました。



ナッツがなっとります。ものすごいげに囲まれて、なかなかとることができません。



数えたら、房の数は、20。 一房に50個ほどの実がついていました。



不思議なことに、いつもこんな具合にトリオを組んで、なっているのです。

ナッツの不思議。



これで、6g ありました。ということは、あの実の集団は 2 Kgもあるのだ。



トリオの実の中にひときわ大きなものがありましたが、この時には、ほかの実は大きくなりません。



これがレストランの離れ。ここに案内された。



人質に取られた気分。ちょっとばかり緊張



ラービグの街に食事に行きました。 レストランの離れになっているこんな小屋に案内され、車座にすわりました。出されてきた料理は、海で取れた魚の揚げ物でした。魚は、取れた魚が大きな桶に入っていて、好きなものを選びます。これを丸ごと天ぷらというわけ。 こんな風にして、手づかみで食べますが、我々は、スプーンを使いました。ごはんもなかなか味は良かった。

